2017年7月1日 1704

6月17日に評議員会開催

現業給与実態調査の概要

9月の現業レク予告



愛知県職連合 業評

名古屋市中区三の丸3-2-1 愛知県東大手庁舎4階 代 052-951-4036 F A X 0120-930-340 www.aichikenshoku.gr.jp gengyou17@aichikenshoku.gr.jp

貝に切り替わったが複雑

再任用者が辞

iめ嘱託

殊な作業であり経験の



6月17日(土)午後2時からアイリス愛知において、第10 回評議員会を開催しました。

評議員会は大会に次ぐ議決機関で、前半期の取り組みを 報告し、後半期の取り組みを確認しました。

ほし

ſΪ

業務量増

がな

61

ع

ずと

試合後

ίï

者では他

の者の負担

の交流会

正

に要求していきたいうことは難しい。地時間を正規に戻する

地

級

の

み

ではなく

と比べて36号給の均給到達が条件。一覧 がが 給に に取り組みたい。 ある。 級の改善の取り組みは 確定 種鶏場が5年後移転す 主任級 88号給の3級61 し たので、 現業職 ば、 高卒初 給料 格 般

すことはできない いろ設備を検討 て もあるようだ。 いくためには 働きやすい職 時的に両方を運営す して 場に か。 いろ

表 差 職 号 任 しても、職場を見て暑くて は臨時的任用職員を募集 大変と辞退。パート募集 な業 ある。 てい からしっかり意見を言っ がんセンター 務量増高 く必要がある。 ないが、

給食

その

ためにも仕

事を改

と言っていた人の評 職場にして、委託化という わってきている。 ことではなく正規で行う職 |がってきた。委託でも良い 給食内容について評価 もっと良 が

く中で現場の意見を言っ

いかないと、

しし 施設となることが

たいと思っている。 場という評価

要求 勤など給料 は、正規職員 があると思う。 身分保障もある へが確保できな も 当 然だと思う。 水準 で も 問 正規 が あ 菲 ñ ١J 題 常 ば の

鬯 9 月 9 日(土)広島戦_{第一希望)} 又は18日(祝)巨人戦(第二希望)

上記日程で団体予約申請中

- **營**13時00分~集合· 観戦 17時30分~交流会(大曽根駅周辺)
- 🥙参 加 費 4,000円(予)<内野B-塁側>
- 夢集定員 30人
- 🥙 7 月中旬にチケットが確定します。 7月下旬には募集を行います。

ナゴヤドームで野球観戦と 人員増. ŧ 時的

では認っ

めて

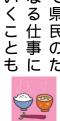
業務の

面

ても人が確保できない。 〒価も変

も近8改い5 重要な内容だと思う。 現 業 に の で 組 5 の努 きて 織 が 力 35 1

年 9



なる仕事

て県民の

た

して めに

ただきました。 4 、病気療養中の1人を除き110人から回答を:月2日締切で実施した「現業給与実態調査」に ご協力ありがとうございました。 たが、ここで概要を紹介します。位に送付し、現業評議会のホームペー(10回評議員会報告・議案書」に収録の1人を除き110人から回答をい実施した「現業給与実態調査」につい実施した「現業給与実態調査」につ

ジにも収録しましたが、ここで概要を紹介します。 各分会・課単位に送付し、 第 1 0

調査対象は4月1日現在

の回答(前年度100人の回答) を除く111人。 再任用・一 の現業組合員のうち、 般職非常勤職員 110人 新採・

平均年齢は低下

平均年齢は46・8歳で前 平均勤続年数は長く

> があったためです。 ました。 年度の46・9歳より下がり 昨年度に新規採用

り長くなりました。 9年で前年度の21・3年よ 方、勤続年数では 21

職級分布は 大きく変わらず

前年度と職級分布の傾向

は変わらず4級が75人で約 割をしめています。

1

1

2

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

号給増設部分に27人在職

56 57 58 59

給以上 105号給に切替られます) 5級106号給以上 人が在職しています。 4級には17人、5級には 来年度に4級138号 4級137号給、 5 級

号給増設部分の職員分布

1

1

「号給差」とは最高号給(4-137、5-105)との差

1 1

昇給号給の分布

給 1 給 60 給4人、5号給2人、 昇給6人、2号昇給9人、 1号昇給2人、0号昇給6 人で、 55歳以下86人のうち6号 55歳超え23人のうち3号 昇給加算を受けた割 2号給1人、 29・1%でした。 昇給加算を受けた 4 号 0号

ている場合もありました。

4 合は、 号数が0や1号と少なくなっ 級号給 最高号給到達により昇給 4-138 26 4-140 4-141 1%でした。

53歳2人、54歳2人、 1 人で、 主査級昇任の年齢と勤続 主査級昇任は、 前年度の3人より 5人で 56 歳

4-143 4-144 4-146 4-147 4-148 4-149 4-150 4-151 4-152 4-153 4-154 4-155 4-156 多くなっていました。 4-157 4-158 4-169 4-171

4-139

4-142

10

12 13

14

15 16

17

18

19

20

21

32

34

4-176 39

5-106

5-107

5-108 5-109 5-110 5-111 5-112

任しています。 19 は52歳以上、勤続年数では を対比したもので、年齢で 任者4人の年齢と勤続年数 7年度の3年間の主査級昇 年以上の者が主査級に 左表は2015~20

70(47.2歳、 22 8年) 73(47.2歳、 23.8年 主任級 14(55.9歳、 主查級 60 80 **(5**) 昇給号数の分布 60 4 4.6% 前年1(1.3% 6号給 21 24 19 前年 20(26.0%) 5号給 60 69.0% 前年 56(72.7%) 4号給 ■55歳未満 3号給 6 26.1% 前年2(8.7% ■55歳以上 前年9 39.1 2号給

1

30歳未満

30歳以上

35歳以上

40歳以上

45歳以上

50歳以上

55歳以上 不明

(2)

5年未満

5年以上 10年以上 15年以上 20年以上 25年以上 30年以上

35年以上 不明

(3)

技師級

1号給

前年0

年齢構成

20

10

平均年齢

46.9 46.8歳

2016年度 ■2017年度

33

31

平均勤続 21.3 21.9年

□ 2016年度 ■ 2017年度

■2016年度

■2017年度

27

22 20

勤続年数

職級の分布

6(32.8歳

5.4年) 6(33.6歳、

5.2年

10

6 26.1% 全て最高号給到達前年6(26.1%)												
<u>6</u>	6)主査級昇任者の年齢と勤続年数(2015~2017)											
\prec		年 齢										
		52歳	53歳	54歳	55歳	56歳	57歳	58歳	合計			
	19	1							1			
	20			1		1			2			
	21							1	1			
	22		1			1			2			
勤	23			1	1				2			
続年数	24			1	1				2			
	25											
	26		1						1			
	27											
	33	1							1			
	34		2						2			
合	計	2	4	3	2	2	0	1	14			

最高号給到達

0 号給 6 26.1% 全て最高号給到達 前年6(26.1%)										
6)主査級昇任者の年齢と勤続年数(2015~2017)										
eg		年 齢								
		52歳	53歳	54歳	55歳	56歳	57歳	58歳	合計	
勤続年数	19	1							1	
	20			1		1			2	
	21							1	1	
	22		1			1			2	
	23			1	1					
	24			1	1				2	
	25									
	26		1						1	
	27									
	33	1							1	
	34		2						2	
合	計	2	4	3	2	2	0	1	14	